

夢に向かって



合志市立合志南小学校
学校だより 第10号
令和4年11月 1日
文責 校長 池田聡樹

教育目標【郷土に誇りを持ち、未来を拓く心豊かな子どもの育成】

実りの秋、充実した後期に！



後期が始まって3週間近くが経ちました。季節は秋、秋は「スポーツの秋」「読書の秋」「食欲の秋」などいろんなことに適していると言われていた季節です。学校の子どもたちの様子を見るとその秋にふさわしく、成長が感じられる場面がいくつもあります。例えば校内放送。放送委員会の子どもたちが朝や給食の時間に放送をしています。その放送が、とてもわかりやすく聞く人を意識した放送ができるようになってきました。聞いていてとってもさわやかな気持ちにさせてくれます。それとともに他の委員会の放送もだんだんとよくなってきました。また、前期終業式や後期始業式に、各学年の代表の子どもたちが、これまでの学校生活の振り返りとこれからの目標等を発表します。その発表も、子どもたちそれぞれに自分自身をよく振り返っていて、これからがんばろうという気持ちが伝わってくる発表でした。なかには、原稿を見ずに発表する子もいました。高学年の子どもたちのなかには、目標に向かってがんばろうとするときの心の葛藤に焦点を当て、それを発表してくれた子もいました。そんな、子どもたちの姿に成長を感じます。

現在、合志中学校校区は、小中一貫教育を進めています。前にも紹介しましたが、「めざす子どもの姿」は以下の通りです。これらは合志中学校校区の3小学校で共にめざしている姿です。

- 夢（目標）に向かってがんばる子ども
- 気づき考え行動する子ども
- 何事も誠実（まじめ）に取り組む子ども
- 笑顔で進んであいさつする子ども
- 学校や地域に誇りをもつ子ども



後期には、南小フェスティバルや南っ子わくわくオープンデーなど、これまでコロナ禍でできなかった行事等も実施するように計画をしています。後期もふだんの学習や行事等で「めざす子どもの姿」がたくさん見られることを期待しています。

6年生 修学旅行 平和への思いを新たに！



【城山小学校見学】

【平和集会】

【原爆資料館見学】

【語り部講話】

【食事の様子】

【ハウステンボス見学】

長崎の平和公園に、子どもたちの平和宣言と歌声が響き渡りました。事前学習で学んだことをもとにそれぞれの子どもたちが平和への思いをもった集会でした。今年の修学旅行のテーマは「平和の礎はわたしたちがつくる。～わたしたちがすべきこと～」でした。長崎で学んだことを、合志南小学校での生活に生かしてくれるとともに、学んだことを周りに人たちにこれから伝えてくれます。